

【FdData 中間期末：中学歴史】

【啓蒙思想】

【問題】(1 学期中間)

文中の①～③にあてはまる人物名を答えよ。

アメリカの独立戦争に先立って、西ヨーロッパでは啓蒙思想が広まっていた。(①)の説いた社会契約説はアメリカ独立の支えとなり、三権分立を説いた(②)や、自然への回帰と人民主権を唱えた(③)らに大きな影響をあたえた。

【解答】① ロック ② モンテスキュー

③ ルソー

【解説】



ロック



モンテスキュー



ルソー

「法の精神」 「社会契約論」
三権分立

ロックは 17 世紀のイギリスの思想家で、人間は生まれながらに自由・平等であると説き、社会^{しゃかい}

けいやくせつ
契約説をとらえた。18世紀のフランスでは、国王の政治を批判し、民主主義を主張する啓蒙^{けいもう}思想家^{しそうか}があらわれた。

モンテスキューは「法の精神」で三権分立をとらえ、ルソーは「社会契約論」を著し、社会契約説と人民主権を主張した。

[問題](2学期中間)

文中の①，②にあてはまる適語を書け。

18世紀のフランスでは、国王の政治を批判し、民主主義を主張する啓蒙思想家があらわれた。
(①)は「法の精神」で三権分立をとらえ、ルソーは「(②)」を著し、社会契約説と人民主権を主張した。

[解答]① モンテスキュー ② 社会契約論

【問題】(2 学期期末)

次の①～③の文は市民革命をささえた思想家を説明している。①～③にあてはまる思想家はそれぞれだれか。その思想家の名前を答え、その思想家の肖像画を、下の A～D の中から 1 つずつ記号で選べ。

- ① 「社会契約論」を著し、人民主権を主張した。
- ② イギリスの思想家で、人間は生まれながらに自由・平等であると説いた。
- ③ 「法の精神」を著し、三権分立の必要性を唱えた。

A



B



C



D



【解答】① ルソー, C ② ロック, B

③ モンテスキュー, A

[解説]

D はワシントンである。

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdttext.com/dp/sr4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdttext.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdttext.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtext.com